

臨時休業期間における各教科等の家庭学習内容
(昭和中学校)

【国語】

〔1年〕

- ・宿題の漢字プリント。
- ・教科書P194～P202を読む。
- ・トロッコP196 18行目「そののち十日余りたってから」の一日の出来事の中で、良平の心はどのように動いていったか。場面展開にそって、情景や行動を手がかりに考え、ノートにまとめる。
- ・教科書P52・80・98・122・144・172・192・207・213 漢字を身につけよう 教科書に書き込む。
- ・教科書P303 かけない漢字を書けるようにしておく。

〔2年〕

- ・宿題の漢字プリント。
- ・配布済みの宿題冊子。
- ・教科書P323の漢字を読めるようにしておく。
- ・教科書P182～P194を読む〔①文章のまとまりごとに「小見出し」をつける。②二人の達人の共通点と相違点を確かめ、自分の考えを書く。〕
- ・教科書P202の漢字の読み書きをやる。

【社会】

〔1・2年共通〕

- ・授業で学習した内容を教科書等で振り返り、さらに調べてみたいことなどについて教科書等で調べたり、ノートに書き加えたりする。また、教科書の今後学習する部分を読み、疑問に思ったことをノートにメモしたり、教科書等で調べたりする。

例) 学習した歴史上の人物、世界の国や日本の都道府県について調べる、など

〔1年〕

- ・配布した宿題をしっかりやっておく。

【数学】

〔1年〕

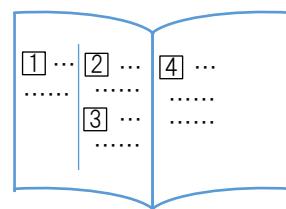
- ・教科書P236～243 数学のノートにやって提出 (P275～答えがあるので答え合わせをすること) 以下の問題は、問題・途中式も必ず書くこと

P236 [1]～[7], P237 [8]～[16], P238 [17]～[20], [23] P239 [24]～[25], [29],

P243 [43]～[47]

・[34], [38], [40], [41], [42]は別紙

・ノートを工夫しても良い。



〔2年〕

- ・教科書P184～191の問題をノートにする。

【理科】

〔1．2年共通〕

- ・「マイノート」を進めていく。
- ・理科プリントが必要な人は渡すので取りに来てください。。

【音楽】

〔1年〕

- ・「中学生の器楽」P56 「エーデルワイス」をアルトリコーダーで練習しておいてください。
指使いがわからなかった場合は口絵5・6のリコーダーの運指表で確認してください。

〔2年〕

- ・「中学生の器楽」P61 「美女と野獣」をアルトリコーダーで練習しておいてください。
指使いがわからなかった場合は口絵5・6のリコーダーの運指表で確認してください。

【美術】

〔1．2年共通〕

- ・教科書に載っている題材を家庭でできる範囲において表現してみたり、身近な人物や動植物、ものなどをじかに見つめて、様々な視点から対象を捉えてスケッチを描いたりしてください。
- ・教科書に載っている作品などを鑑賞し、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えたりしたことをまとめましょう。また、家庭内にある自然物やデザインなどの造形的な美しさなどを感じ取ったり、身の回りにある美術の働きについて考えたりしたことをまとめましょう。

【保健体育】

〔1．2年共通〕

- ・体育については、授業で学習した内容で、運動やトレーニングを行うようにする。
- ・保健については、教科書等を使って、授業で学習した内容を振り返ってみる。

【技術・家庭】

〔1．2年共通〕

(技術分野)

- ・家庭や身の回りの道具や製品について、その仕組みや工夫点を考えましょう。

(家庭分野)

- ・夏休みの課題「洗濯実習レポート」、冬休みの課題「大掃除レポート」を振り返って、休校中積極的に洗濯や掃除に取り組みましょう。
- ・制服やエプロン、家にある衣服を点検し、ボタン付けやほころび、裾のほつれ等修繕が必要なところがあれば補修しましょう。

【外国語】

〔1年〕

- ・教科書の本文をノートに写し、日本語訳を書く。Unit 1 Part 1～Unit 11 Part 3

- ・教科書 P144、145 [5] 一日の生活の語句を覚える。

- ・教科書 P150, 151 の基本文、基本表現を覚える。

〔2年〕

- ・配布済みの宿題冊子

〔1．2年共通〕

- ・教科書や中学校外国語教材「Bridge」（文部科学省作成）を活用して、英語の文章を読んだり、その内容理解のための問を解いたりしましょう。

▶中学校外国語教材「Bridge」（文部科学省）

https://www.mext.go.jp/a_menu/kokusai/gaikokugo/1414459_00002.htm

- ・えいごネット（英語教材等を掲載するポータルサイト）から、小・中・高等学校段階の、聞く・読む・話す・書くの各教材をダウンロードして活用を図りましょう。

▶えいごネット ((一財) 英語教育協議会)

<http://www.eigo-net.jp/>